

さあ! みんなでタイムトラベル ぼんぼん・青山様の世界へ



平成28年9月1日現在	
総世帯数	1,845 世帯
総人口	3,747 人
男	1,833 人
女	1,914 人



7月30日(土)、「さあーみんなでタイムトラベル、ぼんぼん・青山様の世界へ」が開催され、田川地区12町会の子どもたち約90人が浴衣や法被姿で松本駅アルプス口広場を練り歩きました。主会場では恒例の盆踊りも行われ、参加者は夏的情緒を満喫しました。



午前中は屋内で、カブトムシ、ザリガニ、珍しいドクターフィッシュ他との「生物ふれあい体験」、かまどで炊いたご飯でおにぎりを作る「お小昼体験」、最後に安曇野の四季他の映画を鑑賞しました。

当日はOMF吹奏楽パレードなど松本市の行事と重なったこともあり、こじんまりとした17名の参加者となりました。

あつぎの城バスハイク アルプスあつぎみの公園へ

午後は屋外のじゃぶじゃぶ池で、子どもたちが待ちかねていた水遊びを行いました。炎天下にもかかわらず、子どもたちは大はしゃぎで、全身が濡れになって水遊びを楽しみ、引き上げる時間になっても名残惜しそうにしている姿が印象的でした。

子どもたちにとって夏休みの思い出に残る一日になったことと思います。

子ども会育成会

昼食は、「お小昼体験」で作ったおにぎりを美味しくいただきました。

午後は屋外のじゃぶじゃぶ池で、子どもたちが待ちかねていた水遊びを行いました。



会長 浅輪 豊

いきいきサロン情報 No.2

5月24日に開始した「田川地区いきいきサロン」は、回を重ね、8月23日(火)に第5回を迎えました。前回につづぎ、第2回以降の様子をお伝えします。

第2回 むり絵マンダラ

クレヨン、色鉛筆等で色をぬります。大人のむり絵ですね。一心不乱にやりました。

第4回 平和を考える日

平和都市宣言30周年記念として、戦争のない明るい住みよい明日の郷土を願い、講演と紙芝居が行われました。

第3回 松本の七夕

七夕人形を作りました。係の皆さんがいろいろなパーツをセットにして準備してください、一時間半あまりで完成。縮小七夕人形を作ることができ感激しました。

講演は、城北公民館主事の牛丸工さんによる「BC級戦犯について」父が巣鴨から持ち帰ったもの。戦後C級戦犯として巣鴨プリズンに収容された父親が残した貴重な資料を紹介してくれました。

田川百景

完成間近の渚橋



中条と渚を結ぶ旧渚橋は老朽化が進み撤去。27年から架け替え工事がはじまりました。車は通行止めになり、周辺道路を迂回していましたが、来年3月完成のはこびとなりました。

新しい橋には歩道があり、歩行者の安全も確保されます。

【渚宮本 山本弘】



第5回 音楽コンサート

声楽家狭間壮先生のミュージックコンサートがあり、発足以来、最多の参加がありました。しっとりとした歌声に涙する人もいました。

運営委員の方々は、その月のサロンが終わると次回の打ち合わせをし、準備に取り掛かります。大勢の方に参加していただくも苦勞も報われます。脳トレにもなります。参加しましょう。

(館報編集委員 山本)

わがまち

渚本村「納涼祭」

ここ数年、新しい町民が増加しています。戸建、マンション共に子育て世代が多く将来が楽しみです。今年の町会の目標は、「みんなが顔見知り・顔なじみの本村町会です。」

道祖神まつり、ぼんぼん、青山様など児童会中心の伝統行事に加え、はじめて「納涼祭」を行いました。

新しい町民の皆さんも大勢参加され、流しそうめん



たくさんゲームなどを楽しみました。今後は長い時間を要しますが、豊かな水を利用したビオトープ構想の実現を目指します。

(渚本村町会長 堀内正雄)

スクラム組んで詐欺に遭わない!

Mウイングで8月5日(金)、松本市主催の「賢い消費者」智恵の話し」が開催され、田川地区の有志「劇団二十世紀の若者たち」が、特殊詐欺をテーマにした寸劇「明日が見える」を上演し、詐欺に遭わないよう呼びかけました。

劇中、これから声かけあって、スクラム組んで、悪い奴らをやつつけよう。がんばろう!と大きな声で注意喚起をしました。

観劇した大勢の市民は、素人劇団の熱演を大笑いで楽しんでいました。

(館報編集委員 村瀬)

